

玉之浦小中学校だより

灯

(あかり)

第 4 号
令和4年5月17日



ゴールデンウィークが終わり、5月も一気に折り返しを過ぎました。ひと月余り楽しませてくれた鯉のぼりを下ろすと、校長室からの景色が寂しくなりました。
五島市中学校総合体育大会が目前に迫ってきました。特に中学3年生にとっては、これまで取り組んできた部活動の集大成になる大会です。今号は、この話題を中心にのお伝えします。

市中総体へ向けて

5月22日(日)

男子ソフトテニス 中央公園テニス場
女子バドミントン 福江小学校体育館

五島市中学校総合体育大会が、5月22日(日)

【応援について】

に迫ってきました。本校からは、男子ソフトテニス部と女子バドミントン部が出場します。特に3年生にとっては特別な大会になります。両チームキャプテンの中村和志さんと出口子母心さんの「決意の言葉」を、下冊

【応援について】
登録選手1名につき2名までの応援者が入場でき、事前に応援名簿を作成する必要があります。会場では、声を出さず拍手だけの応援、マスク着用、手指消毒等をお願いします。また、路上駐車をしてはいけないことや、写真や

動画を私的にネット上に公開しないことも厳守してください。競技会場ごとに異なる部分は以下の通りです。

●ソフトテニス

密を避けるために、応援席の長椅子1脚に2名として部員数分の席を確保した上で、残りが応援席になります。また、フ

エンスの外側からの見学については、特に制限していません。

●バドミントン

応援場所はギャラリィのみで、フロアに入ることはできません。

■駐車場：テニスは中央公園の一番手前（フランソワ前）の駐車場です。福江小学校は台数に限り

があるもので、市役所等もご利用ください。
■急ぎの連絡があるときには、連絡メールを發出します。

先輩、頑張つて！

市中総体激励式

5月16日(月) 市中総体激励式を行いました。



キャプテン決意の言葉

〈バドミントン部〉出口子母心さん

私たち女子バドミントン部6名は、市中総体の団体戦で優勝することを目標に頑張っています。試合ではコート内外で頑張ることができるよう、体力を付けるために毎日運動場を8周走り、その後フットワークの練習にも力を入れています。新1年生と、3年生の未来さんが新しく入部し、部員が6名となったことで、練習にも活気が出てきました。練習試合では、みんなを励まし合ったり、反省を言い合ったりして、向上心を持って練習をしています。本番まで、あとわずかになりました。最後まで

で6名で心を一つにして、一日一日の練習を大事に、悔いのない試合をしたいと思います。応援、よろしくお願いします。

〈ソフトテニス部〉中村和志さん

僕たちソフトテニス部の目標は、団体で優勝して県大会で良い結果を残すことです。そのために、毎日の練習では一球一球を、魂を込めて集中して質の高い練習をするように心がけています。五島市で優勝するために、まずはキャプテンである僕が、自分から声を出して練習を盛り上げ、良い雰囲気練習に励みたいと思っています。そして本番では、悔いのない試合をします。また、この大会で中3は最後になるかもしれません。十分に力を発揮して、大会の上位を玉之浦中ですべて埋められるよう、最後まで頑張ります。応援よろしくお願いします。



子母心さん・和志さん

選手宣誓

ます。



最初に、チームごとに登壇し、呼名されると「ハイ！」と大きな返事で応え、全員が決意を發表しました。中学生全員が選手として大会に出場する本校では、小学生在が応援を行いました。知也さんを中心に、大きなエールの声が体育館に響きわたりました。そして、選手宣誓は和志さん。(大会開会式でも選手宣誓) 目標達成に向けて、一人ひとりの活躍を祈っています。

男子部活動の在り方を検討

うと思
います。

4月22日(金)のPTA総会でお伝えしたように、標記の件について進めていきます。主役である子どもたちへの説明の場として、5月11日(水)に臨時の全校集会を開き、主に次のような内容を伝えました。

■生徒数の推移予想から、日々の練習や大会出場が難しい時期がやってくることを説明しました。その上で、2つの質問についてアンケートを行うので、よく考えて答えてほしいと伝えました。(5月中旬に実施予定)

【アンケート】

- ①生徒数に関係なく、部活動としてやってみたい種目は何ですか。
- ②少人数(一人)でも練習や大会出場ができ、部活動としてやってみたい種目は何ですか。

今回、見直しの対象にしているのは男子部活動だけです。①の項目は女子にも回答してもら

また、保護者の皆様にも、別途アンケート用紙をお配りするので、ご意見をお聞かせください。(6月に実施予定)アンケート結果を集約したあと、臨時PTA理事会を経て、臨時PTA総会と

いう流れでご意見を伺い、校長として結論を出したいと思います。結論の選択肢は、「A男子ソフトテニス部を継続する」「B二ノズや条件に合う種目に変更し、次の新入生から入部する。」の2つです。仮にBになった場合には、移行の手順も課題になります。

中学校の統合や生徒数の減少の中で、最後に選択された男子ソフトテニス部です。その在り方を検討することは辛いことです。しかし、これからの子どもたちのために、大人(学校・保護者)が責任を持って考える時期が来たかと判断しての提議です。ご協力をお願いいたします。

PTAも応援 勝カレィ会

5月14日(土)、部活動振興会主催の勝カレィ会を開催しました。今年度は、カツカレィを外注することで、3年ぶりに名前通りの勝カレィ会になりました。

野澤会長から「カツカレィを食べて、勝つぞ!」と激励を受けた後、カツカレィを注いでもらい、さっそく舌鼓：青空の下でいただくカレィは格別でした。「4杯目!」という声も聞こえてきました。



野澤会長からの激励



青空の下、いただきます

た。3年生には、最後の中総体に懸ける思いを一人ずつ発表してもらいました。また部ごとにカツカレィ会のお礼を述べて、会を閉じました。力水ならぬ力カレィを食べて、22日(日)の市中総体に臨みます。



女子バドミントン部



男子ソフトテニス部

よしなしごと

5月7日、私にとっては忘れない辛い日です。「人との出会いや繋がりを大切にしたい」：私にそう思わせてくれた方の命日だからです。昨年5月7日(金)、25余年のお付き合いがあった富江町在住の俳人、山本奈良夫氏が急逝されたから、早いもので1年が過ぎました。若い頃は、金子兜太氏や隈治人氏に師事し、俳句はもちろん、あらゆる事に明確な自分の世界感を持った方でした。寂しい気持ちで過ごした1年でしたが、嬉しいこともありました。

山本家には、家業の手伝いのために三男が残っています。彼が故人の句をまとめて句集を発行してくれたのです。星空のすき間のどこかに、句集の発行を一番喜んでる人がいることを、縁を結んだ誰もが分かっています。凡人の私には、解釈が難しい句ばかりです。「俳句はな、読み手が勝手に解釈すりゃいえんよ。」という生前の言葉に甘えて、活字をなぞって楽しんでいきます。

重ねて子どもたちに伝えたい。これから未来を生きていく君たちには、自分の考え方や生き方に大きな影響を与える人との出会いが待っているはずですよ。そんな人生を歩んでくれることを願います。

中学校修学旅行

6月15日(水)～17日(金)に予定している1・2年生の修学旅行について思案していましたが、状況や条件、保護者アンケートも参考にし、予定通りの日程で実施することを決めました。また、感染リスクが高いと思われる班別研修(駅・地下鉄利用)を取りやめ、海の中道マリンワールド(学習プログラムあり)に変更しました。

感染予防

引き続きご協力ください!

中総体、陸上大会、梅の実採り、苗作り・田植え、修学旅行などの大きな行事が続きます。「一人ひとりが感染予防の意識を高く持って、学習活動を守っていこう」と呼びかけを続けます。ご家庭においても、ご協力をお願いいたします。その上で、「コロナを憎んでも、人を憎まず」の基本姿勢を崩さないように指導を続けて行きます。